

月日会々報

発行所

都立田園調布高等学校

同窓会 月日会

東京都大田区田園調布南27-1

電話 03 (3750) 4346

発行人 田中博隆

編集責任者 千本俊江

おもな内容

- 来年秋に総会開催
- 紙面カラー化
- 田高に赴任して五年 外尾先生
- 手話クラス・パソコン講習会
- サッカー大会・ぼろにあ祭
- 多摩川河川敷美化活動

55期生を迎えて来年秋に総会開催 地域貢献活動を財団法人田園調布を通して 54期生の入会を心から歓迎します

月日会 会長(6期)
財団法人田園調布 理事長
田中博隆



月日会会員の皆様、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。
田高では、新しく松野下 健校長先生と高橋聖一 副校長先生が赴任され、平成十八年度がスタートしました。
卒業生一万四千八百七名、連絡可能会員一万一千五百名の大きな会となりました。月日会は、長い年月、無我夢中で活動し、少しずつ実績を残してきました。やはり継続は力なりと思っております。会報も二面だけカラー化することが出来ました。
五十周年記念総会から月日会会員の活動がとも活発になり、さらに月日会からの発信が大きいことが嬉しいことです。
来春には、五五期生を迎えますので、来年秋には五年ぶりに総会を開催致し、皆様の協力をお願い致します。
昨今、個人情報保護法や個人の意思の尊重に基づくため、卒業生がすべて月日会会員という時代でなくなりました。どの学校でも同窓会はこの事に多くの努力をして卒業生全員が同窓会の会員になってくださる事を願っています。入学から卒業ま

年会費ご納入ありがとうございます。今年度もよろしく願います。

会員の皆様には、月日会活動にご理解をいただき感謝申し上げます。会報を毎年お送りいたしますのも会員皆様の貴重な資金のおかげです。幹事一同も有意義な活動に一生懸命がんばっております。ボランティア活動だけにいろいろ不届の点も多いと存じますが、どうか寛容の精神でのご支援を頂ければ幸いです。年会費に、ご寄付にご協力を本当にありがとうございます。

月日会々々 田中 博隆



新校長、新副校長と桐の木を囲んだ幹事メンバー

卒業式 簡の贈呈

去る3月11日、晴天の下で54期生234名が田高を巣立ちました。月日会からブレゼントの筒を32期の卒業生である外尾先生が今年の卒業生全員に手渡ししました。制服姿もあれば袴姿もあり、参加者を飽きさせず見ごたえのある式でした。在校生には参加しておくことをお勧めします。普段見ている先輩がものすごく綺麗で、格好良いです。自分の時も参考になります。卒業生へ、どうですか？高校生の吹奏楽部による「粉雪」や、友人の大切さを見つけた答

田園調布高校には以前から「魅かれるもの」を感じていた。旧学校群の兄弟校であった小山台高校に長く勤めていたからだろうか。私が持つ田高のイメージは、「自主・自由の校風の下、明るく活気のある学校」といったものである。私服で、ほろにあ祭や部活動が盛んであることなどからそのようなイメージを持ったのであろう。これまでの進学実績もそれを裏打ちする。



着任して二ヶ月になろうとしているが、明るく伸びやかな校風は私の想像どおりである。生徒たちは健康であり、面倒見の良い先生も多い。私服について考えてみると、田高の生徒は毎日、学校に着ていく服を考えて決める。これを「自己決定」という視点で捉えてみると、田高生は毎朝、小

辞など、間接的に私たちの糧となるものが、学校や職場・予備校など、日常にも転がっている。そういったものを、たまに拾ってみて下さい。



壇上には月日会寄贈の校旗



胸には月日会からのバッジが光る

今春五十七期生 二百三十七名入学

入学式 胸に輝く星

今日、4月7日は田高の入学式。校長先生も、副校長先生も新しく変わられて、再び、新入生全員の胸に待望の田高校章である、桐文様のバッジが久々に輝きました。田高のシンボルであるバッジを誇らしげに着用して入学式に臨んだ新1年生の嬉しそうな顔と顔。桜の花吹雪も文字通り祝福の花を添えていました。制服のない田高の今日、生徒達にとって田高生である証しはバッジのみなのです。



いながらも自己決定をし、それを一年中続けている。このことはとても大切なことと思う。私たちは日々、自己決定を繰り返して、反省したり自信を持ったりしながら人生を築き上げていく。近年、他者の意見に流されたり、語尾を濁す曖昧な表現をする若者は多い。控えめであることと謙虚であることなどは日本人の良さとも言えるが、自分の考えを持つことやそれを明確に伝えることなどは、若いうちから徐々に身に付けたい力であり、今後の社会でますます必要になる力である。この小さな自己決定を大切にしたい。

「田高らしさ」を支えるもの

都立田園調布高等学校長

第15代 松野下 健

月日会の皆様、田高の一層の発展に尽力いたします。どうぞよろしくお願いたします。

「自主・自由の校風」は、と

多摩



田グラの思い出

「いいものをあげるから手を出して」と握った拳を突き出され、何の疑いも無く開いた手の平に割箸位の太さのミミズが身をくねらした。

私はその感触にぞっとし、顔面蒼白、冷や汗が噴き出し、声もあげられずに固まった。そんな私を誰かが保健の先生の所へ連れて行ってくれた。先生は「軽い日射病に罹ったな？」と教室へ戻るよう指示された。7月中旬の炎天下、学期末試験も終わった夏休み前の1日。全学年の生徒及び教師は昼食後多摩川グラウンドに集合し、草取り、石拾いを行うのが恒例で、私は高1で初めての参加でした。

2年の同じ時期になり、多摩川の肥えたミミズを見るのが嫌さに恐る恐る担任の先生に「人力でやらず、野焼きのように、燃やしてはどうですか」と提案しました。先生は「野焼きは早春だよ。未だ枯れ草の時は燃えませんが、夏の緑濃い草は燃えんよ。それに野焼きはガソリンが必要になる。人力でやるのは全校が集団で作業をするという意義があるんだ。楽しいなんて考えるのは未だ早い！」となしなめられました。ミミズが怖いとはどうも言えませんでした。数十年前経った今もあの日の記憶は強烈で、ミミズは未だに大の苦手です。

「腰伸ばす草引き後や多摩の風」
9期 簡 敏子

新卒生

五十四期生

二百三十四名
田高卒業生は延一万四千八百七名となりました。連絡可能月日会会員は、約一万一千五百名です。



進路状況

54期生の進路

合格者の多い四年制大学(浪人生含む)

四年制大学	106	神奈川	13	青山学院	5
短期大学	20	日本	9	桜美林	5
専門学校	44	国士舘	7	帝京	5
就職	7	駒澤	7	明星	5
進路未定・浪人	57	東洋	6	武蔵工業	5
合計	234			和光	5

田高に教員となって戻ってからはや五年が経った。先日、会長から在任中に一度くらい原稿を書けと言われ、何を書こうかとあれこれ思い出してみた。
(グラント改修)
高二の夏。台風による多摩川の増水でグラントが冠水。ヘドロに埋まってしまった。そのときの状況はNHKが取材に来た程で無惨なものだった。改修まで時間がかかり、満足に野球の練習、試合ができずイライラしたのを思い出す。



田高に赴任して五年

数学科教諭
野球部顧問
外尾 寿哉(32期)

大島の教員生活を終え、赴任すると、グラントでは練習試合どころかバッティング練習さえできないという。ゴルフや野外でのバーベキューなどの流行で車や人にボールの当たる事故が多いからだという。その為、バッティング練習は、人も車も少ない朝練で行うようにしたのだが、多摩川にタマちゃんが出没した数日は、早起きしたのが無駄なほどの人出があった。
財団から改修の希望を聞かれ、防球ネットの設置をお願いし、ゴルフ場駐車場側、JR高架側に五米。川側に三米のネットを設置していただいた。(しかもJRからよく見える田高グラントの看板付き!)また、最近では近隣の住民の要望が強いので、散水設備の設置を計画してもらっている。(もう多摩川に落ちそうになりながらバケツに水を汲むこともなくなる!)

高三の秋。改修を終えた田高グラントで十三年ぶりの運動会が開催された。陸上部の面々が尽力し、実施にこぎつけたのを思い出す。担任の先生が背中に背負った籠に玉を入れようと嬉々とした表情で追いかけて回した皆の顔も忘れがたい。
新校舎となり、校庭に百七十米ほどのトラックが作れるようになり、運動会(今は体育祭)も校庭で実施されるようになったのは、やや残念(?)ではあるが、大分、体育祭らしくなってきたなとも思う。機会があれば是非、一度後輩たちの姿を見ていただけたらと思う。



6月3日体育祭 年々盛り上がってます

教職員異動

【転入】

【転出】

黒岩 洋子(音楽) 調布南	石川 直弘(校長) 退職
浜田 庫司(英語) 九段(定)	金子 勉(副校長) 練馬
土屋 貴子(英語) 台東商	武藤 亮(地歴) 井草
田中さゆり(経営企画室) 八潮	細野 久雄(数学) 山崎
藤川 正子(技能) 雪谷	指田 一興(理科) 大崎
村田栄司郎(技能) 大森	石井 俊策(保健体育) 青山
	小中 慶子(音楽) 若葉総合
	阿部 文雄(英語) 目黒
	上園 美弥(英語) 六本木(定)
	寺嶋 幸子(嘱託) 退職
	瀬下真理子(事務) 田園調布高等学校
	二谷 太郎(事務) 工業高等学校
	多田 敏志(技能) 八潮

月日会へのご寄付ありがとうございます

(平成17年度分)

元校長 寺島 甲祐	3期生 柴崎 公男	7期生 門司 宏之	11期生 菊池 靖子	14期生 鈴木 明	18期生 名島 康之
旧教職員 山下 良章	春山 泰男	金子 喜一郎	田ノ倉 祥夫	和田 克枝	内藤 真弓
能村 けい	松田 淑子	田中 美幸	今井 信一	初音 美子	磯邊 富雄
新野 京子	三井 潤子	田中 美幸	佐藤 東樹	梅沢 孝朗	25期生 磯邊 富雄
広瀬 ミネ子	家入 潤子	大蔵 喜正人	伊東 浩子	高橋 美子	26期生 眼龍 祥子
元PTA 正木 けいこ	野村 逸夫	夏目 達也	相田 純孝	長谷川 正春	28期生 遠藤 憲治
柳沢 里絵	5期生 志村 年弘	大山 節子	川島 真弓	高村 榮子	29期生 島 秀樹
深谷 清子	網井 照高	岩野 光邦	難波 三郎	守屋 明江	30期生 猪瀬 順子
岡田 美枝	鈴木 洋子	田中 恭子	本間 充司	大形 光江	31期生 長澤 亮
樋口 久子	石川 照子	森 登代子	町井 広子	宮下 広治	32期生 加藤 智久
池田 けい子	伊藤 照子	簡 宏昌	福田 久賀子	千本 俊江	33期生 桑原 八重
佐久保初栄	森 登代子	濱田 一寿	片岡 護	土屋 達	34期生 谷田 貴之
今井まり子	金子 隆	高井 英樹	清水 克安	22期生 大神 基也	50期生 佐藤 英一郎
1期生 河内 迪子	小川 明	及川 武久	伊藤 由政	23期生 山根 明彦	52期生 村井 純子
2期生 高緑 正	松浦 育子	藤田 真行	上遠野 富久子	山根 明彦	53期生 柴田 啓太
西尾 美穂	勝重 邦夫	石井 七保美	13期生 内藤 幸彦	宮地 一雄	54期生 吉田 佑起
宮原 房雄	勝重 邦夫	相良 康子	17期生 鈴木 博幸	清水 水ゆみ	井伊由 珠希

田高の環境整備を

副校長 高橋 聖一



平成18年4月、都立石神井高等学校から転任してまいりました。田高の第一印象は、静かな住宅街にあり、生徒はのんびりしているものの素直な感じを受けました。人生の中の3年間をこの田高で過ごす生徒諸君にとって、学習活動、部活動、行事等で、精一杯力を発揮して思い出深い高校生活が出来るように、田高の環境整備をいままです以上に進めていきたいと考えています。同窓会のご支援・ご協力を今後ともお願いいたします。

平成17年度 会計報告

収入	支出
前年度繰越金	2,190,363
	幹事会費 429,530
	通信事務費 90,874
	会報編集費 1,717,378
卒業生入会金	1,190,000
銀行利息等	14
年会費	1,442,000
寄付	560,720
桐の木募金	107,500
17年度収入計	3,300,234
	17年度支出計 3,029,116
	次年度繰越金 2,461,481
合計	5,490,597

平成十七年度分の月日会収支は表記の通り決算致しましたのでご報告申し上げます。

会計委員長 千川 勝重(6期)
会計委員 簡 敏(9期)

平成18年度 予算案

収入	支出
前年度繰越金	2,461,481
	幹事会費 400,000
	通信事務費 120,000
	会報編集費 1,850,000
卒業生入会金	1,155,000
銀行利息等	19
年会費	1,450,000
寄付	500,000
桐の木募金	50,000
18年度収入計	3,155,019
	18年度支出計 3,155,000
	次年度繰越金 2,461,500
合計	5,616,500

平成十七年度の会計報告について適法かつ妥当であることを認めます。あらためて次回総会で報告いたしますが、先に会報でお知らせしておきます。

会計監査 大蔵 正人(8期)
会計監査 野口 貴(29期)

近況お便り

9期生同期会開催

9期 蔵方 宏昌
昨年11月12日(土)午後2時より、9期生の第四回同期会が、品川の新高輪プリンスホテルで開催された。山下良章(生物)・吉田善雄(化学)の両先生をお迎えし、同期生56名が3時間余り歓談し旧交を温めた。

16期同期会開催

幹事 新田 努
去る10月22日(土)、品川プリンスホテルで16期生の同期会を開催しました。

当日は、在学中ご指導いただいた10人の恩師と、87人の同期の仲間、合計97人と前回は上回る方々にご参加いただき、旧交を温めることができました。

卒業以来、37年間で4回目の同期会になりましたが、7年ぶりということもあり、近況報告や昔話に花が咲き、笑顔が絶えぬあつという間の2時間でした。

また、一次会にも多くの方(53名)が参加され、夜景を見ながらついつい、時のたつのも忘れてしまうほど、にぎやかで、楽しい一時を過ごしました。

16期生は、3000人のうち、

13組26人も同期生同士で結婚しており、もともと、まとまりが良いのですが、これからは連絡を密にして、楽しい同期会を続けていきたいですね。

今回残念ながら出席できなかった方も、次回は是非お会いしたいと思っています。

陸上部OB総会

例年通り6月4日、現役との交流会の後OB総会を開催。19期から54期までの20名が出席。役員の変更があり、新井秀樹(38期)さんから小川和也(40期)さんに会長が交代。夜は、懇親会で盛り上がりました。

旧職員 広瀬ミネ子

過7月10日田園調布高12期生「還暦の集い」に参加してきました。みなさん立派に社会人として活躍しておられました。

1期 友井 桂子

1期の私たちも70歳良い事が一杯あります様にと念じながら元気でおります。

2期 久下 豊子

70歳と69歳の夫婦2人で体に気を使いながらお客様のお話の聞き役に徹しながら小さな美容院を経営中。

2期 西尾 美穂

高校の3年間はあつと言う間の出来ごとでした。今は一日一日を大切に、夫と共に楽しく暮らしております。9月はバルト3国を訪問します。まだまだ行っていない国が沢山あります。が、生きているうちに1つでも多くまわりたいと思っています。

3期 松田 淑子

現在青森に住んでいます。青森の缶コーヒを送ります。幹事の皆さんでどうぞ。

3期 大木 通郎

入って来るのは先輩、友人等の計報ばかりだったので、元気のなさをいいたきむさぼり読みました。アリガトウ。元気にしています。皆様方の健康とご活躍をお祈りしています。

4期 寺久保 勲

山の仲間と秩父の山に植林を続けています。

5期 長尾 正敏

小生全ての公職を辞し、お陰様で元気にサンデー毎日(every day Sunday)の生活を楽しんでいます。



幹事会便り

平成一七年度月日会活動報告

平成17年

4月7日 田園調布高校入学式 校章パ

4月23日 会計委員会 田園

4月29日 幹事会準備、会計委員会 田園

5月7日 常任幹事会 田園

5月13日 会計委員会 田園

5月15日 幹事会準備 田園

5月21日 幹事会、能村先生インタビュー 田園

5月27日 財団法人田園調布理事会 田園

6月7日 会計委員会 田園

6月8日 会報委員会 田園

6月10日 PTA歓迎会参加 田園

6月11日 財団法人田園調布評議員会 田園

6月12日 多摩川清掃活動参加(財団法 田園

6月22日 会報委員会 田園

6月25日 清流会総会参加 田園

6月29日 会報委員会 田園

7月4日 会報委員会 田園

7月5日 会報委員会 田園

7月16日 ほろにあ祭パレード実行委員会 田園

7月30日 常任幹事会 田園

8月13日 会計委員会 田園

8月23日 財団パソコン講習会(8月 田園

9月3日 PTA講習会 田園

9月11日 ほろにあ祭準備 田園

9月14日 ほろにあ祭準備 田園

9月15日 ほろにあ祭準備 田園

9月17日 ほろにあ祭準備 田園

9月18日 ほろにあ祭参加(展示、パゼ 田園

10月29日 財団手話コーラス 田園

11月12日 常任幹事会 田園

11月19日 財団手話コーラス 田園

11月23日 財団サッカークラス 田園

12月4日 多摩川グラウンド 田園

12月4日 清流会研修旅行参加 田園

平成18年

1月14日 常任幹事会 田園

2月3日 財団ミニコンサート 田園

2月18日 清流会新年会参加 田園

2月21日 財団法人田園調布理事会 田園

3月10日 田園調布高校卒業式リハーサ 田園

3月11日 田園調布高校卒業式(卒業証 田園

3月25日 会計委員会 田園

毎月第1水曜日

財団法人田園調布グラウンド抽選立会い

(12回)

田園

田園

田園

田園

田園

田園

田園

田園

幹事長 熊谷和巳 (38期)

33期 大杉千恵子

36期 白木 展子

52期 樋口 大介

53期 山田早紀子

54期 船戸 亮

54期 古川恵美子

54期 親 亮

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

ホームページ

プリクラ

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一

45期 浅田 裕一



2月18日 清流会新年会参加
2月21日 財団法人田園調布理事会
3月10日 田園調布高校卒業式リハーサル参加
3月11日 田園調布高校卒業式(卒業証書授与式)
3月25日 会計委員会
毎月第1水曜日
財団法人田園調布グラウンド抽選立会い(12回)

新幹事より

ひとこと

54期 船戸 亮

54期 古川恵美子

54期 親 亮

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

54期 豊田 親宏

月日会ホームページ:
<http://www.tsukihikai.gr.jp/>

何をやるか分からない幹事を引き受けてしまったけど、結果良かった。こういう形で卒業しても田園と関わりが出来る嬉しいですね。田園大好きなので出来る限り参加して貢献したいと思っています。頑張ります、よろしくです!!

54期 古川恵美子
私は田園調布高校を卒業して、月日会の幹事になりました。まだ、何をやるかきかんと把握できてませんが、大好きな田園のために役に立てれば嬉しいです。これから幹事に参加したいと思っています。

54期 豊田 親宏
自分たちの田園での3年間の高校生活が月日会の先輩方に支えられていたということを知りました。これからは月日会の幹事として後輩たちのために頑張っていきたいと思っています。

財団法人田園調布について

財団法人田園調布とは、旧山中寮の売却益をもとに田園調布高校を支援するために昭和40年に東京都教育委員会に認可された財団法人です。主として通称田グラと呼ばれる多摩川河川敷グラウンドの管理や生徒活動の支援などの活動を行っています。

昨今では田高だけへの支援ではなく公益法人として広く地域社会への奉仕活動も求められています。田園調布高校に地域の方に来ていただいたり、活動に参加することによって田高のイメージ向上の一端を担うことができるとも考えています。昨年度は多摩川清掃活動への参加、パソコン講習会、手話コーラス、中学生サッカー大会などを企画・実施してまいりました。具体的な内容については各担当者から報告していただきます。

これらの活動は新入生保護者からの寄付、PTA・清流会・月日会からの寄付、ほろにあ祭ふれあいバザーの売り上げにより支えられています。低金利時代に事業を継続していくためにも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。お願い申し上げます。

37期 小西 正晃

財団法人田園調布月日会関係役員	
理事長	田中 博隆(6期)
理事	山口 征彦(5期)
会計監査	千川 勝重(6期)
評議員	三好 聡(2期)
評議員	家人 園子(3期)
評議員	金子喜一郎(7期)
評議員	千本 俊江(15期)
評議員	鍵和田幹夫(19期)
評議員	小西 正晃(37期)
評議員	熊谷 和巳(38期)
評議員	山田 浩一(45期)
評議員	浅田 裕一(45期)
評議員	重谷麻奈美(52期)



バザーの献品をお願い致します！
〒一四五〇〇六二
大田区北千束三二四一四〇九
月日会宛 お送り下さい。

風呂敷ラッピング！

11期 鈴木 洋子
昨年のほろにあ祭も例年同様、展示と「ふれあいバザー」への参加でした。展示室では、一昨年に続いての昔遊びや恒例のブリクラ、そして講習会として「風呂敷ラッピング！」を、11期の菊池靖子さんをお願いしました。

小風呂敷から大きな風呂敷まで、ちょっとした工夫で素敵なラッピングが出来上がり、講習を受ける人が後を絶ちません。例えば、小さな風呂敷で林檎を包んで可愛い「ウサギさん」(写真)の出来上がり。空き瓶もたちまち着物を着た娘さんに変身です。手付きの

に祭は9月16日(土)です。楽しい企画でお待ちしておられます。お誘い合せてお出掛け下さい。



田高マルチメディアプロジェクト

45期 山田 浩一

財団法人田園調布との共催で、昨年8月23日・27日の5日間、田高4階のパソコン教室にて地域向けのパソコン講習会を実施しました。ちらしや区報での募集で126名の応募者から抽選で20名の参加がありました。自分たちの親よりも年齢差がある受講生に現役の田高生が中心となってテキスト作成から実際の指導までを行い、新聞の都民欄にも取り上げられる大盛況でした。



その後も大田区教育委員会との共催で同様のパソコン講習会を開催しています。今年も夏休み8月21日(月)・25日(金)開催します。大田区報に発表されますので応募下さい。



月日会50周年記念植樹した桐の木もただいま4m50cmになりました。

楽しく手話コーラス

52期 重谷麻奈美

昨年10月と11月に財団法人田園調布主催で手話コーラスを開催いたしました。第1回目には講師の中川富美先生から「手話」「聴こえない」とはどういうことなのかお話をいただき、参



加者のみなさんは真剣に聞き入っていました。この2回の手話コーラスでは「大きな古時計」を題材にした独自のテキストを作ったところ、参加者のみなさんから写真が大きくて見やすいと好評でした。参加者のみなさんはとても熱心で、休憩時間もテキストをみながら手を動かして練習していました。その姿を見て、自分が作ったテキストを活用していただけるのがとても嬉しく思います。また今年の6月にも「翼をください」をテーマに開催することができ、参加者のみなさんの手話への関心の高さがうかがえ、テキスト編集も大変でしたが必要としてくださる方がいて、より良いものを目指しながらこれからもやっていきたいと思います。



撮影者は山口征彦評議員(月日会)

財団法人田園調布杯 第2回中学生サッカー大会開催

7期 金子喜一郎
財団法人田園調布の事業計画の一環である「日曜日・祭日には地域住民にグラウンドを開放し、市民の利益実現を目的に公益事業を行う」の主旨により、昨年の11月23日(水)多摩川河川敷グラウンドで第2回中学生サッカー大会を開催しました。



大田区サッカー協会のご支援のもと、参加4チームによるリーグ戦形式で競技し、淀橋FCジュニアオールが接戦を制し、3戦全勝で優勝しました。

第2位は大森FC、第3位世田谷学園、第4位ジョカトルFCでした。競技内容は中学生田グラに応援に来て下さい。今年は11月23日(祝)終了です。

多摩川河川敷 美化活動に参加

6月11日(雨)の降るなか大田区主催の多摩川河川敷美化活動に財団法人田園調布として参加しました。昨年に続いて二度目の参加でしたが、田グラを中心に丸子橋からガス橋まで約1時間半かけてゴミを拾いました。(毎年予定は大田区報に掲載されます。)

編集後記

月日会は70代から10代までいろいろな年齢層の幹事が集まり、田中会長のもと力を合わせて協力しあって総会や会報作り、ほろにあ祭への参加などの活動を行っています。

私が30数年ぶりに月日会の幹事に再び関わるようになって7年。この会報も22号から27号まで会報委員長として制作に関わってきました。月日会の活動を会員の皆様に伝える唯一のコミュニケーション手段がこの会報です。先生へのインタビューなどを通して昔の知られざるエピソードや田高の歴史を知る事ができました。その間に月日会50周年記念総会も品川プリンスホテルで開催し、大変な中にも皆様に満足して喜んでいただけた総会になったと自負しております。その総会への参加の呼びかけ、総会の様子も特集としてこの会報を通して皆様にお伝えいたしました。最近では会員の方から同期会のお知らせや報告、近況などが多く寄せられ、同窓会の輪が広がり、会員のツイエイコミュニケーションに少しでも役に立っているという実感と手応えを感じています。

なにもにもボランティアでやっている同窓会活動、エネルギーのいる会報作りですがこれからも会報を手取る皆様の笑顔をお見せできて、ホットなニュースをお送りできるように頑張ります。皆様からのお便り情報もお待ちします。

15期 千本 俊江
◇イラストは溝口さん(53期)にお願いしました。

皆様からのご連絡を！
同窓会活動の提案、会報への投稿、近況報告、訪ね人やバザーの献品等々。
〒一四五〇〇六二
大田区北千束三二四一四〇九
月日会々々 田中博隆
☎〇三三三七四八一六七八〇